

# 社会資本総合整備計画 事後評価

湯之元における通学路交通安全対策(防災・安全)

令和元年8月

鹿児島県日置市

計画の名称	40 湯之元における通学路交通安全対策（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度（2年間）	交付対象	日置市
計画の目標			

日置市通学路交通安全プログラムにおいて、対策が必要な通学路に歩道を設置することにより、児童生徒等の交通安全を確保し、安心安全な湯之元のまちづくりを目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・日置市内の通学路の安全対策が必要な箇所（17箇所）に対し、対策を実施した割合の向上（12%増）

定量的指標の定義及び算定式

通学路の安全対策を実施した箇所の割合 = 安全対策を実施した箇所 / 日置市内の安全対策が必要な箇所（17箇所）

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
41%		53%	
効果促進事業費の割合 $(A \text{ (提案分)} + C) / (A + B + C)$			0.00%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
日置市東市来支所産業建設課において実施。	事業終了後
	公表の方法
	日置市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
A1-1	街路	一般	日置市	直接	日置市	湯之元第一地区（（都）田之湯駅前線）	区画整理 A=25.5ha (L=182m)	日置市						285	
合計															

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・安全対策が必要な路線に歩道を設置し、小学校に説明及び案内等を行い、安全な通学路を確保した。		
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	53%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	53%	
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・道路をはじめとする都市基盤施設と宅地を総合的かつ一体的に整備することで、安全・快適に生活関連の利便性が向上したことから、地区人口の増加が見込まれる。		
3. 特記事項（今後の方針等）				
・本事業を含む湯之元第一地区土地区画整理事業により、都市基盤や宅地を整備し、既存の医療施設や温泉施設へのアクセスを向上させ、魅力あるまちづくりと温泉街の復活を目指す。				

